

「学生・企業の接続において長期インターンシップが与える効果についての検討会」について

令和元年11月
文部科学省
高等教育局学生・留学生課

経済産業省
経済産業政策局産業人材政策室

1. 設置趣旨

就職・採用活動は、大学と社会を接続する一つの機会であるが、現在、新卒一括採用を中心とする我が国の採用形態の在り方を見直す動きが高まっている。大学と社会の接続や就職・採用活動に関連が深いという観点から広く認知されている取組の一つに、インターンシップが挙げられるが、就業体験を伴わないものや実質的な選考を含んでいるものが一定程度含まれているなど、多様な活動がインターンシップと称して行われているのが実態である。

一方で、本年度内閣府が実施した「学生の就職・採用活動開始時期等に関する調査」で、学生にインターンシップに参加してどのような効果があったと感じたかを質問したところ、良い影響として、「仕事の内容を具体的に知ることができた」「自分の将来設計(キャリアプラン)を考えるのに役だった」「日頃の学修への意欲が上がった」との回答があり、学生のキャリア観形成にも効果があるものと考えられる。

そこで本検討会では、これらの現状を踏まえ、就職・採用活動などの学生・企業の接続において長期インターンシップが与える効果について、文部科学省及び経済産業省で行う調査を充実させるべく、必要な検討を行う。

2. 検討事項

長期インターンシップに関して、学生の就職・採用活動に与える影響や学修行動(意識)の変化、入社前後における就職先企業に対する期待やイメージの変化、入社後の離職率等の調査を実施するにあたり、調査事項の詳細についての検討及び当該調査結果の分析を行う。

なお、調査については、文部科学省及び経済産業省が委託調査等により実施する。

3. 設置期間及びスケジュール

令和元年11月25日から令和2年3月31日までとする。

第一回は11月25日(月)15:00~17:00に開催し、その後、令和2年3月にかけて、複数回程度開催。

4. 実施方法

- ・本検討会は、大学関係者、企業関係者及び関係省庁の参加をもって開催することとする。
- ・本検討会は、原則、非公開とする。
- ・検討会の議事要旨は、事務局が作成し発言者に確認した上で公開する。
- ・配付資料の扱いは、事務局が資料提出者と相談して対応を決定する。
- ・その他、運営に関する事項については、必要に応じて検討会に諮った上で定める。

5. 事務局

文部科学省高等教育局学生・留学生課及び経済産業省経済産業政策局産業人材政策室